



優秀賞



国営明石海峡公園 神戸地区  
あいな里山公園

公園分野

## 大都市近郊の里地里山文化を保全・継承する 国営明石海峡公園の創出・維持管理

### 取組概要

国営明石海峡公園神戸地区では、数百年に渡って農業空間として維持されてきたが荒れてしまった里地里山の景観を蘇らせる整備を実施。棚田の維持やため池の補修を、市民団体等と共に公園のイベントとして行うことで、里山文化と技術を継承。例えば、ため池の「かいぼり」（ため池の水を抜き池底のヘドロ採取や土手を修復）を生物調査と合わせたイベントとして実施し、地域の伝統的な手法を活かしつつ来園者も巻き込んだメンテナンスを実施。

### 受賞理由

ボランティア団体や大学、地元農家などの多様な主体が20年にわたって参画し、公共事業による実施が難しい「かいぼり」等の地域の伝統的なメンテナンス技術を活かし、棚田やため池などのグリーンインフラの維持管理が行われ、地域の棚田景観の復元・保全や里山文化の継承が継続的に行われていることが高く評価された。

### 取組のポイント

- ・公園において、多様な主体（国土交通省、管理センター、あいな里山参画団体等）が参画し、適切な役割分担により、効率的な維持管理を実施。
- ・棚田景観の維持をボランティア団体や大学のゼミと協働するとともに、元の地権者（農家）や地元の人々の参画により、地域に即した伝統的なメンテナンス技術を継承。
- ・「かいぼり」は、公園のインフラであるため池を適切にメンテナンスする取組。
- ・「生物調査」は、環境学習にも寄与する等、多種多様な取組を多数実施。

### 受賞者について



#### 受賞者

国営明石海峡公園事務所  
兵庫県・神戸市公園協会グループ共同体  
国営明石海峡公園管理センター（神戸地区）  
あいな里山参画団体運営協議会

#### コメント

開園前から自然観察や里山の整備・保全に携わってきた協議会と公園事務所に、開園準備からは管理センターが加わり、お客様に「里地里山の文化」を伝承するため、3者連携のもと、様々な取り組みを行ってきたことが評価されたことを誇りに、次世代にこの公園の魅力を伝える努力を続けてまいります。

#### 団体概要

国営公園化前に放置されていた里山を回復するための市民参加による活動団体が「あいな里山参画団体運営協議会」を結成し、公園事務所や管理センターと連携しながら、公園内のメンテナンスやイベントの実施等、里地里山文化を継承する活動を行っています。

#### 問い合わせ先

国営明石海峡公園事務所  
調査設計課  
課長 藤井 厚企  
078-392-2992 fujii-a86im@mlit.go.jp